

2017年8月1日

国際法学会 2017年度（第120年次）研究大会ご案内

このたび、本年度の研究大会を次の通り開催いたします。

ご多用中と存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ぜひご出席下さいますようご案内申し上げます。

一般財団法人 国際法学会
代表理事 岩沢 雄司

開催日 2017年9月4日(月)・5日(火)・6日(水)

会 場 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター(2階～3階)

〒950-0078 新潟県新潟市中央区万代島6番1号

<<http://www.tokimesse.com/>>

※ 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンターへのアクセスは、
同封のご案内をご覧ください。

大会プログラム

第1日 9月4日(月)

◇午前 (10時～12時45分)

国際法学会各委員会の全体会合 (10時～10時15分) 201 会議室

各種委員会 (10時15分～12時45分)

◇午後の部 (13時30分～17時30分) メインホール 受付開始 12時30分

共通テーマ「南シナ海仲裁」

座長 上智大学教授 兼原 敦子

1 南シナ海仲裁手続の訴訟法的含意 岡山大学教授 李 禎之

2 欠席裁判における「管轄権確認」条項の手続上の射程

——南シナ海仲裁事件を素材として

清華大学准教授 張 新軍

3 南シナ海仲裁裁判本案判断(2016年7月12日)について

——海洋法の観点から

コペンハーゲン大学教授 田中 嘉文

4 ポスト比中仲裁判断

——仲裁判断後の各国の動き トラック2の視点から

日本国際問題研究所所長代行 相 航一

理事会(18時～20時)

203 会議室

第2日 9月5日(火)

◇午前の部 (9時30分～12時45分) メインホール 受付開始 9時

共通テーマ「国際社会における法の支配」

座長 名古屋大学名誉教授 松井 芳郎

1 国際社会における「法の支配」——国際司法裁判所の活動を中心に

国際司法裁判所判事 小和田 恒

2 国際私法と法の支配

成蹊大学教授 横山 潤

3 国際制度の動態——「規範と国益」再考

新潟県立大学教授 山本 吉宣

◇午後の部（14時15分～17時30分）

第1分科会「人の移動、難民、国家——難民議定書50年目の現実」

座長 大阪大学教授 村上 正直

1 難民にまつわる国際法の系譜

国際基督教大学教授 新垣 修

2 欧州共通庇護政策における国際的保護の責任と負担の分担

中央大学教授 中坂 恵美子

3 日本の難民認定制度から考察する難民条約レジーム

共立女子大学教授 立松 美也子

4 人の国際移動のガバナンス——その多層性と水平性に関する一考察

上智大学教授 岡部 みどり

第2分科会「内戦をめぐる今日的課題」

座長 南山大学教授 洪 恵子

1 内戦に適用される国際人道法——反徒の主体性の観点から

琉球大学教授 樋口 一彦

2 内戦におけるコア・クライム——国際法上の「訴追義務」の問題を中心に

防衛大学校教授 佐藤 宏美

3 非国際的武力紛争における抑留と国連の実行

名古屋商科大学教授 藤井 京子

4 内戦後の土地問題と国際規範——ルワンダ、ブルンジの事例から

東京外国語大学教授 武内 進一

第3分科会「グローバルな情報社会と人格権・プライバシーの侵害」

座長 一橋大学准教授 竹下 啓介

1 インターネット名誉毀損における結果発生地

上智大学教授 出口 耕自

2 ビッグデータ時代のプライバシー保護

大阪大学教授 長田 真里

3 プライバシー侵害と国際私法

金沢大学准教授 羽賀 由利子

4 「忘れられる権利」に関するEU法の域外適用

関東学園大学准教授 渡邊 剛央

会員総会（17時30分～18時）

メインホール

懇親会（18時30分～20時30分）

ホテル日航「鳳凰」の間（30階）

第3日 9月6日(水)

◇午前の部 (9時30分～12時45分)

受付開始 9時

個別報告

メインホール

座長

放送大学教授

柳原 正治

1 国家機関相互のコントロールがもたらす国際法の貫徹

——法治国家の帰結として

長崎県立大学准教授

福島 涼史

座長

熊本大学教授

深町 公信

2 海洋法条約紛争解決手続における実体的規則の展開

——管轄権決定プロセスが及ぼす影響

横浜市立大学准教授

瀬田 真

座長

九州大学教授

河野 俊行

3 日米裁判管轄ルールの理論的分析

——機能と構造比較

大阪大学特任教授

野村 美明

公募分科会A(パネル)

201 会議室

「グローバル時代の国際法における国際行政法アプローチの今日的意義」

企画責任者兼座長

横浜国立大学教授

柳 赫秀

1 投資条約制度から考える国際行政法

北里大学准教授

猪瀬 貴道

2 冷戦後の安保理の機能変化の国際行政法からの検討

中央大学兼任講師

雨野 統

3 国際刑事法廷に対する犯罪人の引渡義務と国際行政法

防衛大学校専任講師

石井 由梨佳

コメンテーター

神戸大学教授

興津 征雄

コメンテーター

小樽商科大学准教授

小林 友彦

◇午後の部 (14時15分～17時30分)

公募分科会B(個別報告)

座長

北海道大学教授

児矢野 マリ

1 ラテンアメリカの外交的庇護をめぐる法的争点と展望

学習院大学非常勤講師

中井 愛子

座長

駒澤大学教授

王 志安

2 国家に対する不承認の現代的展開

東北学院大学准教授

松浦 陽子

座長	大東文化大学教授	臼杵 英一
3 国際的正統性と政府承認の切り替え——リビア紛争を契機として	近畿大学特任講師	瀬岡 直
座長	横浜国立大学名誉教授	森川 俊孝
4 投資協定紛争における国内法への言及の実態	滋賀大学准教授	坂田 雅夫

公募分科会C(パネル)

「国連の金融制裁の法的問題——金融制裁の正統性・実効性の追求」

企画責任者	関西学院大学教授	吉村 祥子
座長	東京大学教授	中谷 和弘
1 国連金融制裁の国家による履行と法的問題 ——米国の制裁関連法令を中心に国際取引法の観点から	早稲田大学教授	久保田 隆
2 国連金融制裁の私人等に対する適用と法的問題 ——EUの事例を中心に	亜細亜大学非常勤講師	柳生 一成
3 国連金融制裁の発動時における法的問題 ——金融制裁の正統性及び実効性に関する一考察	関西学院大学教授	吉村 祥子

公募分科会D(パネル)

「国際的な破綻処理の現代的課題」

企画責任者	上智大学教授	森下 哲朗
座長	西南学院大学教授	多田 望
1 国際倒産法制の現状と課題	筑波大学准教授	藤澤 尚江
2 国際倒産法に関するUNCITRALの取組み	同志社大学特別任用助手	小池 未来
3 国際的な金融機関の破綻処理を巡る諸問題	北海道大学教授	嶋 拓哉
4 国際的な破綻処理・事業再生実務における法的課題 アンダーソン・毛利・友常法律事務所パートナー		井出 ゆり
5 国家債務再編に伴う法的諸課題	上智大学教授	森下 哲朗

- * ご登録は、同封の「参加登録のご案内」を参考に、必ず事前に、8月25日(金)17時まで期限厳守で行ってください。
- * お弁当を希望される方は、webによる事前登録の際にご注文ください。当日のご注文は受け付けませんのでご注意ください。お弁当を注文されない方は、会場周辺のレストランをご利用ください。
- * 9月4日(月)の各種委員会に参加される委員の方も、研究大会への参加登録とあわせて、各自でお弁当をご注文ください。
- * 学会会費(一般会員 10,000 円、院生会員 7,000 円)は、すべて郵便振替用紙で納入していただくことになっておりますので、大会当日の会場での納入はできません。
- * 新たに入会を希望される方は、入会申込書を学会ホームページ <www.jsil.jp>で入手のうえ、8月25日(金)必着でご送付ください(宛先:〒231-0023 横浜市中区山下町 194-502 学協会サポートセンター内 国際法学会係)。9月4日(月)開催の理事会で入会が承認されれば、傍聴料は無料です。
- * 院生会員の場合は、年度毎に上記学協会サポートセンターまで在学証明書をお送りいただく必要があります。在学証明書を提出できない方は、一般会員の学会会費をお支払いください。
- * 理事会は9月4日(月)午後6時から新潟コンベンションセンター2階203会議室で開催されます。
- * 9月4日(月)午前の各種委員会にご参加の方は、全体会合の前に2階メインホール前で事前に受付(受付開始 午前9時30分)をお済ませください。
- * 大会の実施に関するお問い合わせは、以下にお願い申し上げます。
大会運営委員長 専修大学 森川 幸一
Email: morikawa@isc.senshu-u.ac.jp Tel:03-3825-8909
- * 大会参加登録・懇親会・お弁当の申込みやキャンセルにつきましては、「参加登録のご案内」をご参照ください。
- * 非会員の方で傍聴を希望される方は、学会ホームページをご覧ください。傍聴料(1日2,000円。大学学部生は1日1,000円)を申し受けます。